

講座	講座内容	講師
第1講座	私選刑事分野の最新概況 ・法律事務所業界の最新概況 ・私選刑事分野における最新のトレンド ・私選刑事分野で事務所を成長させるためのロードマップ	株式会社船井総合研究所 士業ビジネス支援本部 法律・労務支援部 マネージャー 飯塚 泰之 
第2講座	私選刑事分野の最新事例 ・私選刑事分野のサービス設計・料金設定のポイント ・私選刑事分野の最新Webマーケティングトレンドを解説 ・受任数増加に繋がる私選刑事特化サイトの設計術	株式会社船井総合研究所 士業ビジネス支援本部 法律・労務支援部 伊藤 未織 
第3講座	明日から取り組んでほしいこと ・私選刑事分野で今注力してほしい取り組み ・船井総合研究所ができるサポート	株式会社船井総合研究所 士業ビジネス支援本部 法律・労務支援部 マネージャー 飯塚 泰之 

開催要項		
日時 会場	開催時間	2026年 6月23日(火) 13:00~15:00 2026年 6月25日(木) 13:00~15:00 2026年 6月29日(月) 13:00~15:00 2026年 6月30日(火) 13:00~15:00
	開催方法	※講座内容はすべて同じです。 ご都合の良い日時をおひとつお選びください。 オンライン開催 PCがあればどこでも視聴可能 (ログイン開始：開始時間30分前~)
	受講料	一般価格 税抜 5,000 円 (税込 5,500 円)/1名様 会員価格 税抜 4,000 円 (税込 4,400 円)/1名様 ●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン (ID：FUNAIメンバースPlus) へ ご入会中のお客さまのお申込みに適用となります。
	お申込み 期限	・銀行振り込み：開催日6日前まで ・クレジットカード：開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます
お問い合わせ	船井総研セミナー事務局 E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30) ※お申込みにしてのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。	

お申込みはこちらからお願いいたします

【お申込み方法】

	【QRコードからのお申込み】	右記QRコードからお申し込みください。
	【PCからのお申込み】	船井総研ホームページ (www.funaisoken.co.jp)、 右上検索マークからお問い合わせNo.141748 を入力、検索ください。



私選刑事分野の最新動向・成功事例解説セミナー

私選刑事における**高単価案件**とは？

私選刑事における**早期解決案件**とは？

私選刑事における**案件獲得方法**とは？

私選刑事

注力事務所
不在エリア

37/47県

事例①平均事件単価

100万円

事例②広告費無しでサイトPV数

30,000PV

私選刑事分野の最新動向・成功事例解説セミナー

お問い合わせNo. S141748

主催



株式会社船井総合研究所

お申込みはこちら

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号
 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索マークから『お問い合わせNo.』を入力ください。) →

141748 検索

刑事事件分野と事務所の収益性を両立するために

このような皆様におすすめします

- ✓ 割に合わない事件ばかりで**疲弊**している
- ✓ 他事務所と**差別化**できる**分野**を持ちたい
- ✓ いまはポータルサイト中心に案件獲得しており、**受任をもっと増やしたい**
- ✓ 刑事事件分野の**最新動向・事例**を知りたい
- ✓ **私選刑事中心**で受任している事務所の取り組みを知りたい

そんな“お悩み”を
解決する手法を
大公開!

刑事事件分野の最新動向

法改正や社会変化により刑法犯認知件数は**増加傾向**※令和7年犯罪白書より

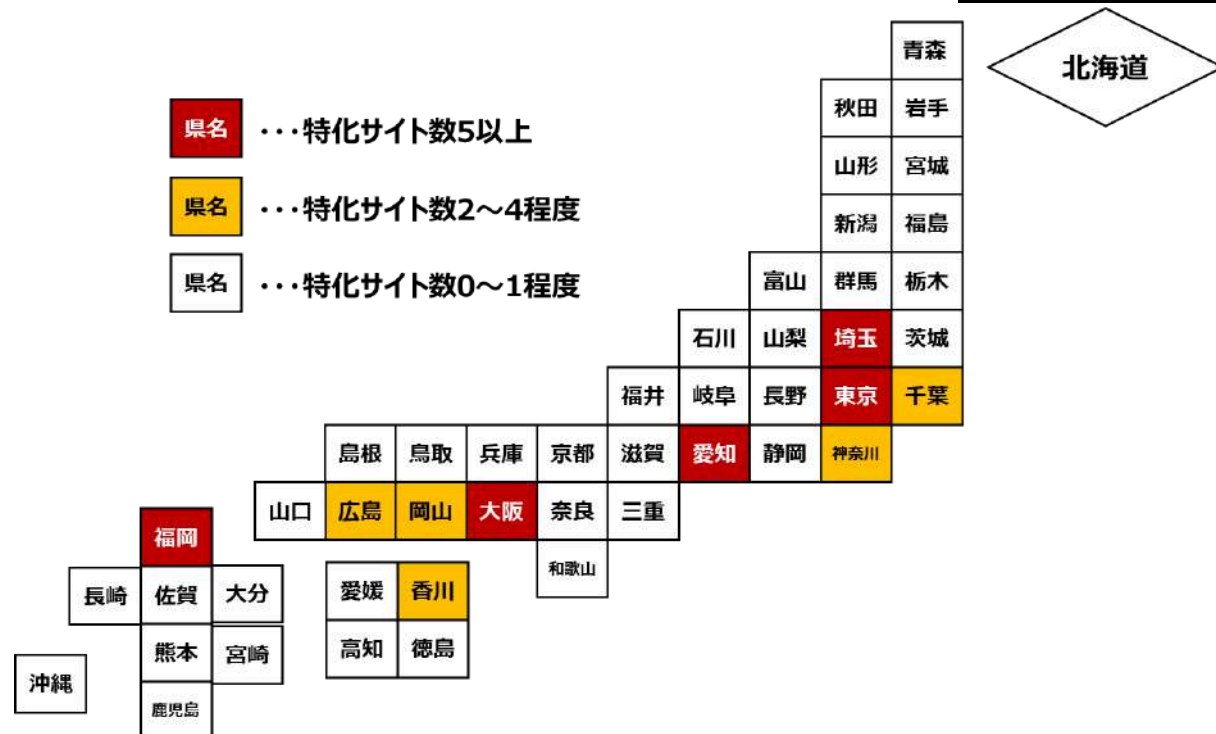
刑法犯認知件数 **737,679** 件 前年比**+4.9%** (3年連続増加)

近年、新型コロナウイルスの終息に伴う人流の増加により、刑法犯の認知件数は3年連続で増加しています。法律事務所が取り扱うことが多い**交通事故が年間約30万件、離婚が約18万件**であることを踏まえると、法的ニーズが非常に大きなことがわかります。

また、**私選弁護人の選任割合は、過去10年、20%以下で横ばいの状況が続いています。**

各都道府県の私選刑事分野への参入状況

※株式会社船井総合研究所調べ



人口が約30万人以上いて、私選刑事に特化したサイト（注力事務所）が少ないエリアは、いまからの参入でも十分業績アップが見込めるエリアです。
イラスト内では、赤色のエリア（既に注力事務所が複数あるエリア）についても、戦略的に取り組めばまだまだ参入できる余地があります。
ご覧の通り、まだまだ全国各地で私選刑事に注力する弁護士は不足している状況です。

私選刑事分野のよくある受任ケース（一例）

- 事例①** 公務員が事件を起こしてしまったケース
- 事例②** 子どもが窃盗や傷害などの事件を起こしてしまったケース
- 事例③** 娘が**性犯罪に巻き込まれてしまった**ケース
- 事例④** **横領**をしてしまった・疑われたケース
- 事例⑤** 盗撮がバレてしまいそうなので**自首に同行してほしい**ケース

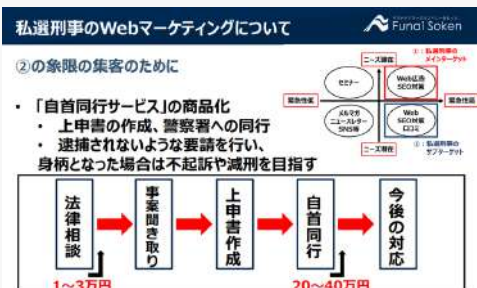
本セミナーでお伝えする内容を一部紹介！

Point1 競争環境が激化する中でいまから私選刑事分野に取り組む意義

法律事務所業界の最新動向と全国の私選刑事注力事務所の動きを踏まえ、**競争が激化する今だからこそ**取り組むべき理由を解説します。

適切な料金設定の考え方から、**依頼者に選ばれ続けるためのサポート設計**まで、私選刑事分野で成果を上げるための実践的な視点をお伝えします。

▼テキストを一部公開！



Point2 細かなニーズに合わせた記事で反響獲得！個別具体的な記事の重要性

刑事事件の特化サイトで反響を獲得するには、相談者のニーズに寄り添う個別具体的なコンテンツが不可欠です。**AI検索時代に選ばれるサイト設計**や問い合わせにつながる**クロージングコンテンツ**、**短期間で上位表示を狙うSEO対策**、時流を捉えた**差別化コンテンツ**の活用まで、**高単価受任**への広告運用・メンテナンスの勘所を詳しく解説します。

▼ニーズに沿った記事

